

(別紙)

令和8年3月定例会議 一般質問

1番議員 清水 友紀

町北部「ふるさとゾーン」での暮らしに寄り添った施策を

町北部に広がる農業振興地域は、のどかで美しく、美味しい米や野菜が採れ、町の都市計画マスターplanでは「ふるさとゾーン」に位置付けている。

しかし、町北部は少子高齢化が進み、世帯数が少なく、近い将来における農地管理やコミュニティの維持などを心配している住民が少なくない。

今後も計画どおり、農業振興地域として維持していくためには、この地域で生活する人々の思いや事情に寄り添った町の施策が必要と考える。

そこで、町北部について次の項目を問う。

- 1 都市計画マスターplanにおける「ふるさとゾーン」としての将来像の共有は、地域住民とどのようになされたのか。
- 2 農地の保全や、農業の新たな担い手確保のための取り組みは。
- 3 地域コミュニティを今後も維持していくために何が必要と考えるか。
- 4 公共交通等、住環境改善の方策は。